

## 「暮らしの知恵シリーズ② 水引で作る

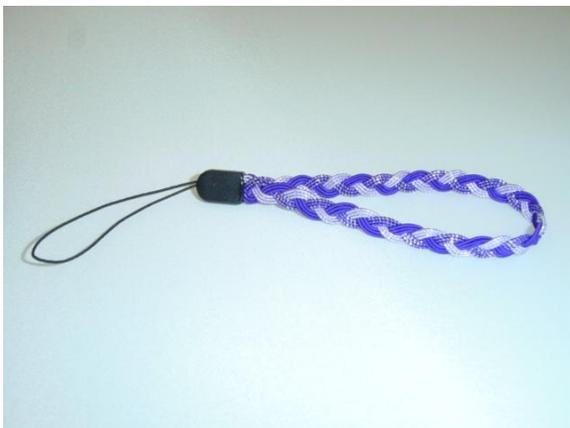
### 世界に1つだけの携帯ストラップ」を開催しました



平成22年12月9日、結納センターつちだ 副代表 土田 裕也さんを講師にお迎えしました。

水引は、飛鳥時代に遣隋使とともに来日した隋の使者の贈呈品に結ばれていた紅白の麻ひもが起源で、後に日本独自の文化として定着したと言われています。和紙をこよりにし、染料で色を付けたものや色の付いた糸を巻きつけたものなどがあります。

9本の水引を3本ずつの束にしたセットで三つ編みの練習をした後、思い思いの色を組み合わせを選んで作り始めました。これは自分用、こちらはプレゼント用・・・早い方は、2つ3つと作り進めていました。



携帯ストラップの留め具を付けるところが、ペンチや強力な接着剤を使うなど少しコツが必要なため、土田さんに手伝っていただきながら完成させました。

かしこまった場面で目にすることが多い水引を、ちょっとした工夫で普段使いできる携帯ストラップに変身させることができました！